

児童福祉専門分科会資料

2025年(令和7年)2月10日

子育て支援室こども政策課

こども第三の居場所

「あかしフリースペース こののば」



場 所：JA 兵庫南トータルサポートセンター
(明石市魚住町西岡 500 番地の 2)

運営概要

- 【名称】** あかしフリースペース ここのぼ
<ネーミングの由来>
こども／心／個々／NOVA=新星／伸ばす からネーミング
“こどもの個々の心を伸ばし、一人ひとりを光り輝かせる” という意味を込めています
- 【対象】** 学校になじめないなどの様々な悩みを抱える明石市に居住する6～18歳までのこども
- 【利用定員】** 30名程度
- 【運営時間】** 平日（月曜～金曜）9：00～17：00
- 【スタッフ】** 5人（常勤2名）
- 【料金】** 無料
- 【一日の流れ（平日）】**

	9：00	12：00	13：00	14：00	16：30	17：00
来所	自由遊び 自主学習	お昼 休み	運動	自由遊び 体験活動	片付け 帰宅準備	帰宅

※学校のような厳密な時間割は設定せず、こどもと相談しながらその日の活動内容を決めていきます。

【拠点の目標】

こどもたちがありのままの自分を大切に、安心できる居場所づくり。また、こどもたちに何かを提供する場所ではなく、こどもたち自らが考え、選択し、価値を作っていく空間を目指します。

【支援内容】

学校への再登校を含む社会的な自立を目指して、普段からの声掛けや話し合いを通じて、こどもの主体性に応じた活動をフォローし、通所しているこどもの状況に応じた学習や活動等の支援をします。

【多目的室（イメージ）】



【フリーコーナー（イメージ）】



※イメージ図は、運営事業者である特定非営利活動法人ブレインヒューマニティーから提供していただきました。

【通常事業】

<例>

- ・ 基本的な生活習慣の定着支援（食事、後片付け、手洗い、歯磨き、着替え等）
- ・ 学習支援（宿題、学校復帰準備、進学準備等）
- ・ コミュニケーション支援（挨拶、気持ちの伝え方、傾聴、信頼関係の気づき、他者への思いやり）
- ・ 心の支援（気持ちの切り替え方、物事の考え方、気持ちの癒し方）
- ・ 健康づくり支援（遊びや食事を通しての健康、体力づくり）
- ・ 保護者支援（子どもとの接し方、育て方、子育て問題に対する傾聴共感）

【拠点事業】

<例>

テーマ：季節を感じる・行事や伝統を知る・経験を増やす

- ・ 手作りおやつ
- ・ 誕生日会
- ・ ハロウィンパーティ
- ・ クリスマス会
- ・ そば打ち体験
- ・ そうめん流し
- ・ お化け屋敷
- ・ 餅つき（餅なげ）
- ・ 年賀状づくり
- ・ 初詣
- ・ 節分
- ・ 野外体験活動



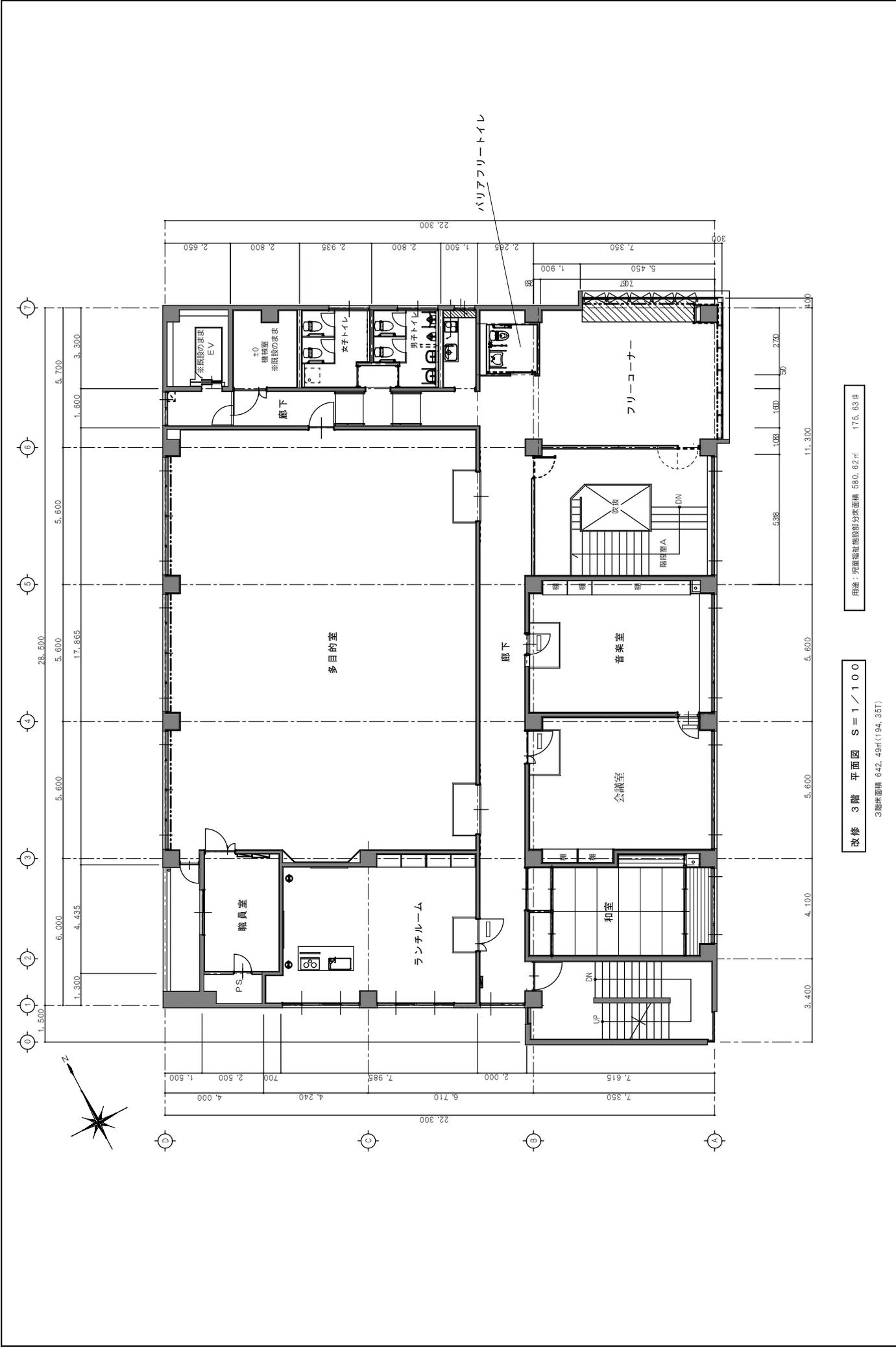
【地域交流事業（地元の農家さんと）】

<例>

- ・ シェア畑（きゅうり、トマト、ナス、オクラ、トウモロコシ、苺、スナップエンドウ）
- ・ しそ摘み（しそジュース製造）
- ・ 梅の実採り（うめジュース製造）
- ・ 柿採り（竹を使った柿とり棒）
- ・ 渋柿採り（干し柿製造）
- ・ 栗拾い（モンブランケーキ製造）
- ・ リズムジャンプ
- ・ ダブルダッチ



※写真は、運営事業者である特定非営利活動法人ブレンヒューマンティニーから提供していただきました。



用途：児童福祉施設部分床面積 580.62㎡ 175.63坪

改修 3階 平面図 S=1/100
3階床面積 642.49㎡ (194.95坪)

特記事項				
工事名称	明石市こどもの居場所（屋内施設）整備修繕			
製作年月日	2024年10月24日			
図面名称	改修 3階平面図			
図面番号	A 2	A 3	1	1
内	A 10	1300	141	35